

# 2020.6.20

# 特進文理コース行事

## 第1学年 文理適性検査

学校が再開して3週間が経ちました。少しずつ学校に慣れ、高校の授業内容も理解し始めた頃かと思います。

第1学年では、総合学習の時間を利用して文理適性検査を行いました。生徒達は悩みながら質問に答えていましたが、自分が文系・理系のどちらに向いているか、現段階における適性を客観的に見る良い機会になると思います。9月には文理選択ガイダンスや保護者を招いて教育課程説明会も実施します。10月頃には文系・理系を決めなければいけませんので、今回の文理適性検査の結果を選択の際の参考にして下さい。



## 第2学年 分野別適性検査

第2学年も総合学習を利用して分野別適性検査を行いました。大学や専門学校は高校とは違い、専門性が問われます。自分がどのような分野に適しているか、質問に対して興味の度合いで解答していきました。全体的に真剣に取り組む姿勢が見られ、進路に関して考える機会になればと思います。

新型コロナウイルスの影響で、進路相談会や模擬講義体験といった行事が行えていませんが、今後の進路行事として、進路ガイダンス（分野別）、進路講演会、面接ガイダンスを予定しています。来年の進路実現に向け突き進んでいきます！



## 第3学年 小論文模試

第3学年は総合学習の時間を利用し、小論文模試を行いました。進路選択は多岐にわたるため、文学系、教育系、理工系、医療・看護系、就職など15分野から自分の進路に合ったテーマを選択し、取り組みました。いくら練習をしてきたとはいえ、やはりその場で与えられたテーマに沿って文章を書くのは難しく、苦戦しながらも一生懸命取り組んでいました。

第3学年では、7月4日（土）にも外部講師をお招きし、志望理由書ガイダンスを実施する予定です。あと数ヶ月で出願・入試が始まります。進路実現に向けて頑張ってください。

## 特進文理コースの取り組み

特進文理コースでは、コース行事を通して進路実現をサポートしています。コース行事は大きく2つに分けられ、1つは「**進路選択サポート**」、もう1つは「**小論文指導**」です。「進路選択サポート」では、第1・2学年で行われた適性検査に加え、大学見学会、進路相談会、模擬授業体験などを通し、「大学や専門学校で何を学びたいのか」を見つけるサポートをします。「小論文指導」では、1年次から外部講師を招いたガイダンスや添削指導のある小論文トレーニングを複数回企画し、今回の第3学年で行った小論文模試で力を試みます。他にも、面接ガイダンスや志望理由書ガイダンスなど、3年間を通して受験対策を企画しています。